

設 立 趣 旨 書

1 設立の趣旨

私たちが暮らす神奈川県西部の山北町は、90%が山岳・森林地帯に覆われた、四季折々の季節の移り変わりを感じる豊かな自然に恵まれた地域です。しかし、交通に関しては、鉄道が通っていても電車の本数が少ないこともあり、1955年をピークに人口減少が続いており、2045年には約4,800人に減少すると予測される「消滅可能性自治体」です。主な原因は少子高齢化、若者の転出、交通の利便性不足であり、町は空き家活用や移住支援などで対策を講じていますが役場としての活動には限界があると感じております。

設立代表者である関は、兼ねてより山北町定住移住対策課の協力隊として移住希望者への空家見学ツアーや交流会等に5年弱程携わっております。その中で、現状のままでは人口減少に歯止めをかける取り組みとしては不足しており、町民・事業者・関係団体などあらゆる主体と連携し進める必要があると思いました。山北町は今や移住者も多い町となっており、町を盛り上げようとする個々の活動はありますが次につながらないケースもあり、町の窓口的や役割をNPO法人が担うことで、連携の取れた取り組みができると考えております。

そこで私たちは、移住促進及び移住者サポートに関する事業として、役場と連携し、全ての移住者（移住希望者）を把握し、交流会、見学ツアー等実施し、積極的に地域の魅力をアピールして参ります。

また、まちづくりと観光振興を目的としたイベント等の企画及び開催並びにイベントサポートに関する事業として、役場、地域企業、関連団体と連携し、地域活性と観光促進につながるイベントを企画、開催して参ります。

さらに地域美化活動に関する事業として、一般市民参加型の清掃活動を行うことで、きれいで住みやすいまちづくりを図ると同時に、地域住民の参加を促し、住民同士が知り合い、防犯・防災の視点からも安心安全なまちづくりを図って参ります。

開設にあたっては、行政との連携、契約締結の面など事業の遂行上法人格が必要となり、積極的に情報公開を行うことで社会的信用を高めていくことができる特定非営利活動法人が最適と考え、特定非営利活動法人山北スタイルを設立することにしました。

この法人は、広く一般市民に対して、山北町の地域情報の発信を行うとともに、移住促進、地域活性化のための企画、支援、イベント開催等を行うことで、魅力あるまちづくりと観光の振興を図り、もって公益に寄与することを目的とし、社会に貢献していきたいと考えております。

2 申請に至るまでの経緯

令和8年5月1日午後3時より 発起人会を開き、設立の趣旨、定款、会費及び財産、令和8年度及び令和9年度の事業計画、活動予算、役員案を審議し決定した。

令和8年5月15日午後1時より 設立総会を開き、発起人より設立の趣旨、定款、会費及び財産、令和8年度及び令和9年度の事業計画、活動予算、役員案を提案し、審議の上決定した。

もって、特定非営利活動法人山北スタイルの設立を申請する。

令和8年5月15日

法人の名称

特定非営利活動法人山北スタイル

設立代表者 関 沙織